

平成28年度 事業計画案

自 平成28年4月 1日

至 平成29年3月31日

I 活動方針

当コンビナートは、平成25年2月に船橋市と「災害時における物資の供給に関する協定」を締結するなど、地域社会への寄与に力を入れると共に、コンビナートの就業者の皆様が安心して働ける環境作りに努めて参りました。

昨年度は、上記物資供給協定を補完するものとして、南バースに係留中の南極観測船 SHIRASE 5002 との間で、同船内の倉庫に当コンビナートのための防災用品を備蓄すると共に災害発生時には同船を帰宅困難者の宿泊施設（最大 230 名）として利用するための協定を、SHIRASE の所有者である一般財団法人 WNI 気象文化創造センターと締結し、防災用品の備蓄を開始しました。

また、コンビナート内の情報交換や課題共有のための場として、当コンビナート初となる「工場長会」を4月に SHIRASE 艦上にて開催し、上記協定の締結の記者発表を行った他、恒例となっている南バースでの自衛隊「マリンフェスタ」や SHIRASE のイベント、船橋市主催各種行事への協力、年2回のフードバーゲンの充実などを通じ、引き続き外部への広範な情報発信に取り組みました。

本年度の事業運営については、東京オリンピックで利用される海底トンネル工事のための沈埋函浮遊打設について、10月から当コンビナートで工事を開始することで国土交通省と打合せを進めている他、首都直下型地震を含む災害発生時における自衛隊の南バース設備使用に関する協定の締結を進めて参ります。SHIRASE 内倉庫への防災用品の備蓄についてはこれを本格化し、1000人備蓄体制への第一歩を築いて参ります。

赤十字献血や社会福祉活動への積極的な参画はもとより、国や地方自治体の要請に応じた協力体制の実現により、コンビナート就業者が周囲に対して誇れるよう尽力し、地域社会における当コンビナートの存在意義を更に深めると共に、コンビナート各社が就労者を確保し易い環境作りを進めていきたいと考えております。

II 事業内容

1. 食品及び食生活に関する消費者の啓蒙

(1) フードバーゲンフェアの開催

時 期；6月及び10月

対 象；一般消費者

(2) コンビナートの活動についての消費者への広報

方 法；昨年度リニューアルした協議会ホームページの更なる改良を行い、コンビナート企業の活動の情報発信を強化します。

対 象；一般消費者

(3) 「ふなばし市民まつり」行事への参加

内 容；「めいど・いん・ふなばし」等への参加

時 期；7月

2. 防災に関する船橋市との定期協議

内 容；船橋市との防災協議、並びに防災に関するコンビナートからの要望や報告

時 期；2月

3. 社会福祉施設に対する食品・飲料の援助

対 象；船橋市内の社会福祉施設

内 容；会員企業の製品

援助方法；船橋市役所地域福祉課経由

時 期；12月

4. コンビナート内の福利厚生を主とした即売会の開催

従来のフードバーゲンフェアに加え、コンビナート企業個別の提案による廉価即売会や斡旋販売を通じて、コンビナート就業者への福利厚生の一環として考えています。

5. 労働安全衛生の改善・向上

労働安全衛生に関する講習会、技能講習会、優良企業視察会、事例発表会等を開催し、労働安全衛生の改善・向上に積極的に取り組みます。

6. 環境の整備・保全対策の推進

コンビナート内及び周辺の一層の整備・充実を目指して、関係機関等のご協力を得ながら街路の清掃、交通安全対策の推進、駐車場の整備等を推進する。又、地域貢献活動の一環として、「三番瀬クリーンアップ」、「船橋ベイエリアをきれいにする日」清掃活動に参加します。

7. 赤十字献血への協力

コンビナート会員各社並びに従業員の自主的な献血参加を求め、献血会場として当コンビナート会館を提供し、千葉県赤十字血液センターの献血に協力します。

8. 通勤バスの運行

コンビナート各社従業員の円滑な送迎に努めます。

以 上